

## 第5章 教育行政経営の基盤強化

少子高齢化に伴う人口減少や、社会構造の変化を見据えた学校施設の適正規模・適正配置と、教育関連施設の集約化を含めた適切な整備に取り組みます。また、安全・安心な教育環境の整備や効率的な管理・運営を行うことにより、教育行政経営の基盤強化を図り、良好な教育環境のもとで総合的な教育の発展をめざします。

関連する主な  
SDGs のゴール



### 【施策 10】 教育施設の適正化

教育施設の適正な環境整備・充実

- ア 小中学校の適正規模・適正配置
- イ 学校施設の整備・充実
- ウ 社会教育施設の整備・充実
- エ スポーツ施設の整備・充実

## 【施策10】教育施設の適正化

### 教育施設の適正な環境整備・充実

#### ア 小中学校の適正規模・適正配置

##### ■ 現状と課題 ■

小中学校の適正規模・適正配置は、児童生徒にとってよりよい教育環境の整備と充実した学校教育の実現を目的に、将来的に必要な学校数や在籍する児童生徒数の適正化を図る取り組みです。

全国的に少子高齢化が進み、年少人口（0～14歳）が減少している中、本市の小中学校に在籍する児童生徒数（川口市立高等学校附属中学校、川口市立芝西中学校陽春分校、特別支援学級児童生徒を除く）も、令和2年から令和7年の5年間で約2,500人減少しており、この状況は、今後さらに続いていく見込みとなっています。

加えて、施設の老朽化等に伴う学校施設の更新時期を迎える学校が多くなる中、本市においても計画的に小中学校の適正規模・適正配置を進めていく必要があります。

##### ■ 施策の方向性 ■

- ◆社会情勢の変化や本市の教育課題を勘案し、これから求められる学校のあり方について検討を進め、未来を担う児童生徒の教育環境の整備と学校教育の充実に努めます。
- ◆小中学校適正規模・適正配置基本方針及び将来的な児童生徒数の推計と学校施設の更新時期を組み合わせた（仮称）川口市立小中学校再編計画にもとづき、小中学校の適正規模・適正配置に取り組みます。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 中長期的計画にもとづく教育環境の整備

- 川口市立小中学校適正規模・適正配置基本方針にもとづき、学校規模及び児童生徒数の適正化を進めるとともに、社会情勢の変化等に即して、定期的・計画的に同方針の見直しを行います。
- 地域によって差があるものの、児童生徒数の減少は本市全体の課題であることから、(仮称)川口市立小中学校再編計画を策定し、地域を単位とした学校再編に取り組みます。

### 2 次代を見据えた学校教育の充実

- 小学校課程から中学校課程への円滑な接続や多様な人間関係の構築、小学校における教科担任制のさらなる充実に向けて、小中連携・一貫教育の一層の推進に努めます。
- 学校が地域連携の拠点としての役割を担い、学校と地域がより一体となって子どもを育む環境を構築していけるよう、学校以外の教育施設との複合化に向けた検討を進めます。

### 3 市民の理解促進

- 「広報かわぐち」や各種チラシ、市ホームページ等への掲載、市民向け説明会の開催等を通じて、小中学校の適正規模・適正配置について広く周知・広報を行い、市民の理解促進を図ります。

## イ 学校施設の整備・充実

### ■ 現状と課題 ■

学校施設の整備については、これまで安全・安心な教育環境確保のため、主に耐震化、普通教室へのエアコン設置、中学校体育館への空調機設置、トイレの洋式化及びスロープの設置を進めてきました。

しかし、施設の多くは建築後 40 年以上が経過し、校舎や設備の経年劣化が進んでいるため、老朽化対策を進め、施設の健全化を図ることが重要です。これからの学校施設は、改修や改築が集中的に見込まれ、更新費用等の平準化が必要であることから、将来を見据え教育局内で連携を図りながら、中長期的な視点での計画的な整備が求められます。

また、少子化の影響により児童生徒数が減少する一方、特別支援学級等は増加傾向にあります。学校規模や必要な学校数の適正化を図り、児童生徒の学習環境を整備することが求められます。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆学校施設は児童生徒等が1日の大半を過ごす活動の場であるとともに、災害時には地域住民の避難所としての役割を果たすことから、安全性の確保を最優先に施設整備を進めます。
- ◆社会の多様性や生活様式の変化を考慮し、施設の機能性を向上させるとともに、新たな教育内容や教育方法の変化に対応できるよう、学習環境の整備に努めます。
- ◆施設の老朽化対策については、中長期的な整備方針である川口市学校施設長寿命化計画及び（仮称）川口市立小中学校再編計画と連動しながら整備に努めます。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 安全・安心な施設整備の推進

- 天井や外壁材等の非構造部材や、設備等の安全性について、継続的な点検を行い、必要に応じて適切に対策を講じます。
- 夏季において子どもたちが継続的かつ安全に体育の授業ができる環境を整備するとともに、災害時の避難所としての機能向上を図るため、小学校体育館に空調機の設置を進めます。

### 2 学習環境及び生活環境の整備

- 時代に即した新たな学習内容や多様な指導形態に対応できるよう、学習環境の向上に努めます。
- 生活様式の変化や社会の多様化に対応するとともに、トイレの洋式化やバリアフリー化を推進し、誰もが安全かつ円滑に学校施設を利用できるよう整備に努めます。

### 3 学校施設の老朽化等の対策

- 施設を将来にわたり長く使い続けるために、継続的な点検を実施し、日常的な維持管理に努めるとともに、経年劣化の著しい部分については緊急性や必要性に応じて適宜適切に維持補修を進めます。
- 老朽化の進んだ学校施設については、川口市学校施設長寿命化計画や、(仮称)川口市立小中学校再編計画、(仮称)川口市立小中学校水泳の授業及び施設の在り方に関する基本方針にもとづき、中長期的な視点に立ち、改修や改築を検討します。

## ウ 社会教育施設の整備・充実

### ■ 現状と課題 ■

多くの市民が生涯学習活動の場として、公民館や図書館等の社会教育施設を利用していますが、社会教育施設の多くは、昭和40年～50年代にかけて建設されたため老朽化が課題となっており、施設の修繕、改修工事等を計画的に行うことが必要です。

また、施設の整備にあたっては、少子高齢化に伴う人口減少や社会構造の変化に対応するとともに、施設の利用実態等も踏まえ検討していくことが必要です。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆施設の修繕、改修工事等を計画的に行い、安全で利用しやすい環境の維持に取り組みます。
- ◆施設整備にあたっては、少子高齢化に伴う人口減少や社会構造の変化と合わせ、施設の利用実態等も踏まえ統合・再編等を含めた施設の適正化を検討します。

■ 主な取り組み ■

1 社会教育施設の計画的な整備

- 施設の修繕、改修工事を計画的に行い、安全で利用しやすい環境の維持に取り組みます。
- 施設や設備機器の計画的な改修により、施設の長寿命化や安全性・機能の向上を図るとともに、施設の更新等の際には、統合・再編等を含めた施設の適正化に取り組みます。



鳩ヶ谷公民館



横曽根公民館・横曽根図書館

## エ スポーツ施設の整備・充実

### ■ 現状と課題 ■

本市では、これまで多くのスポーツ施設を整備・運営し、スポーツを身近に捉え、誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりに努めるとともに、地域コミュニティの醸成にも寄与してきました。多くのスポーツ施設が開設から40年以上経過し、老朽化が課題となっており、持続可能な施設運営に向けた取り組みが必要となっております。

また、サービス提供や施設運営について、社会環境の変化や市民ニーズの多様化に対応するため、民間活力を生かした多様な運営主体として、指定管理者制度を導入しています。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆誰もが健康増進や体力向上、競技力向上等、それぞれの目的に応じてスポーツに親しむことができるようスポーツ施設の充実に取り組みます。
- ◆いつでも安全・安心にスポーツに親しめるよう、施設の計画的な改修を進めるとともに、施設の適正化に取り組みます。
- ◆社会環境の変化や市民ニーズの多様化に応えるため、スポーツ活動の場として質の高い市民サービスの提供に向けて取り組みます。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 スポーツに親しむことができる基盤の整備

- 埼玉県屋内 50m水泳場の整備に合わせた北スポーツセンターの建替えを含む、(仮称) 神根総合運動公園の整備を進め、新たなスポーツ及び交流の拠点として活用します。
- こどもから高齢者まで幅広い年齢層の方や障害のある方等、誰もが安心してスポーツに親しめるよう、施設のバリアフリー化に努めます。

### 2 施設の長寿命化と適正化の推進

- 施設や設備機器の計画的な改修により、施設の長寿命化や安全性・機能の向上を図るとともに、施設の更新等の際には、統合・再編等を含めた施設の適正化に取り組みます。

### 3 質の高い市民サービスの提供

- 民間の創意工夫やノウハウを生かした指定管理者制度など、民間活力の活用等により、社会環境の変化や市民ニーズの多様化に対応するとともに、効率的・効果的な施設管理運営に努めます。



(仮称) 神根総合運動公園イメージ

